

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MESC TECHNICAL NEWS

No. M16C-24-9904

M16C/62 フラッシュメモリ版 外部バスタイミングに関する注意事項

1. 対象品種

フラッシュメモリ 5V 版 : M30624FGFP、M30624FGGP、M30625FGGP

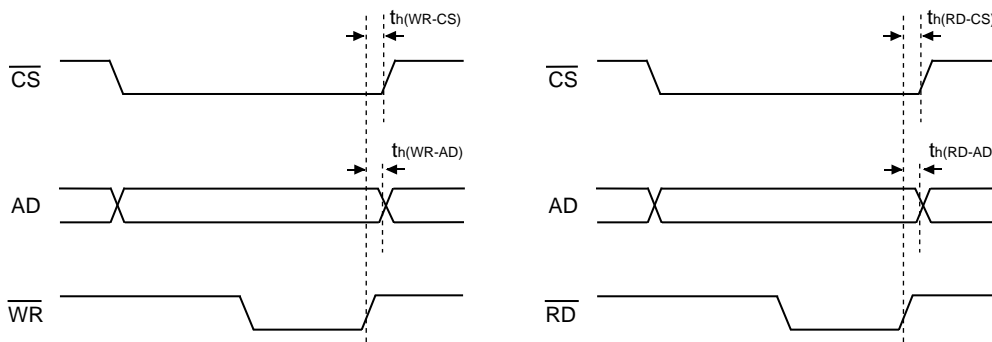
フラッシュメモリ 3V 版 : M30624FGLFP、M30624FGLGP、M30625FGLGP

2. 注意事項

メモリ拡張モードおよびマイクロプロセッサモードでは、ご使用のシステム構成により付加される容量によって、下記の出力保持時間が 0ns を確保できない場合があります。

- ・アドレス出力保持時間(WR 基準): $t_{h(WR-AD)}$
- ・アドレス出力保持時間(RD 基準): $t_{h(RD-AD)}$
- ・チップセレクト出力保持時間(WR 基準): $t_{h(WR-CS)}$
- ・チップセレクト出力保持時間(RD 基準): $t_{h(RD-CS)}$

なお、チップセレクト出力保持時間の RD 基準と WR 基準は、データシートに記載がない(マルチプレクスバスを選択しない時)項目です。



3. 対策

実際の基板でのタイミングマージンをご確認の上、余裕がない場合には、アドレス信号を遅延させる回路を付加する等、ハードウェアでの対策をお願いします。

チップセレクト信号についても、必要に応じて同様の対策をお願いします。